

# と しょ 図 書 だ よ り



家庭数

## かだいとしょ じゅんかい はじ 「課題図書」の巡回が始まります

なつやす かだいとしょ かく しゅうかん か だ  
夏休みの課題図書を、各クラスに1週間ずつ貸し出します。

1・2ねんせい

まじょ けんきゅうじょ  
「魔法ののろいアメ」 PHP 研究所

さく/くさの え  
作/草野 あきこ 絵/ひがしちから

まじょ う い  
魔法が売っていたのは、わるぐちを10こ言いながら まぜると  
できあがる「のろいアメ」。おねえちゃんのせいで、たくさんの本を  
としょかんに返すことになってしまったサキは、わるぐちを言  
いながらまぜていくのですが…



かせいじん しょぼう  
「スタンリーとちいさな火星人」 あすなろ書房

さく/やくちばしげき  
作/サイモン・ジェームズ 訳/千葉 茂樹

ひ  
ママがおしごとでかえってこない日。おるすばんがさみしい  
スタンリーは火星に行くことにしました。かわりに家にやって  
きたのはスタンリーにそっくりな火星人！

かせいじん  
ちきゅうのちょうさのためにやってきたという火星人は、  
いつもヘルメットをかぶっていて、手も洗わないし、学校でも  
けんかばかりです…。



きん ほししゃ  
「心ってどこにあるのでしょうか？」 金の星社

さく/え  
作/こんのひとみ 絵/いもとようこ

こころ め み  
心ってどこにあるのでしょうか？ 心は目に見えません。でも  
すきな人のまえだと赤くなるからほっぺにあるのかな？

いぬ こころ  
ドキドキするからむねかな？ 犬の心はしっぽにあるのかな？  
あたたかい気持ちになる絵本です。



「もぐらはすごい」 アリス館  
作/アヤ井 アキコ 絵/川田 伸一郎

近くにいるはずなのに、めったに見ることがないもぐら。  
もぐらがどんなふうにくらしているのか、力やごはんを食べる  
りょうを「人だったらどれくらい？」とわかりやすく教えて  
くれます。



ねんせい  
3・4年生

「かみさまにあいたい」 ポプラ社  
作/当原珠樹 絵/酒井 以

大好きだったおばあちゃんに、うそをついたままお別れを  
してしまった雄一。ある日、教室から飛び出した同じクラスの  
竜也が神さまと交信しようとしていることを知ります。  
それぞれの思いをかかえた男の子たちの成長物語です。



「子ぶたのトリュフ」 さ・え・ら書房  
作/ヘレン・ピーターズ 絵/エリー・スノードン

近所の農場で、今にも死んでしまいそうだった子ぶたの  
トリュフは、ジャスミンのけんめいな世話で元気になりました。  
ある嵐の夜。事件が起こり、今度はトリュフがジャスミンを  
助けます！がんばれトリュフ！



「そうだったのか！しゅんかん図鑑」 小学館  
写真/伊地知 国夫

シャボン玉が割れる、ポップコーンがはじけるなど、肉眼では  
見ることができない「しゅんかんの姿」を切り取った写真に  
わかりやすい解説がついています。

みなさんがすきなのはどの「しゅんかん」でしょうか？



「ハチごはん」 ほるぷ出版  
写真と文/横塚真己人

日本にはハチを食べる地域があります。どのようにハチを  
つかまえて、育てて、食べるのか。「えー！」とビックリして  
しまう人もいますが、楽しそうなようすが伝わってくる  
写真に引き込まれてしまいますよ



ねんせい  
5・6年生

「ぼくとニケ」 講談社

さく かたやま ゆうこ  
作/片山 優子

5年生で突然学校に来なくなった幼なじみの仁菜が、猫を拾って玄太の家へ連れてきた。自分の家では飼えない仁菜にかわって、玄太の家でお世話をすることになったのですが…。獣医師の作者が書く、命の大切さを見つめる物語です。



「かべのむこうになにがある？」 BL出版

さく やく かぜ き ひとり  
作/ブリッタ・テッケントラップ 訳/風木 一人

大きな赤いかべがありました。いつからなのか、どうしてなのか、どこまで続いているのか誰もしりません。知りたがりやの小さなネズミが、みんなに聞いてみるのですが…。「かべ」とは何なのか、人によって感想がちがってくる絵本です。



「マンザナの風にのせて」 文研出版

さく やく わかばやし ちづる  
作/ロイス・セパバーン 訳/若林 千鶴

1942年、アメリカ。日系アメリカ人のマナミは家族と幸せに暮らしていました。いつものように学校へ行き、友達と遊ぶ日々が、ある日突然変わってしまいます。戦争の悲しさは空襲だけではないと知ることができる、アメリカ日系移民の強制収容について描かれた物語。希望のみえる結末です。



「もうひとつの屋久島から」 フレーベル館

さく たけだ つよし  
作/武田 剛

1993年、日本で初めて世界遺産に登録された屋久島。その11年前まで、自然豊かな島のいたる所でたくさんの屋久杉が刈り取られていた。日本初の世界遺産は、たった数人で始まった伐採反対運動によって奇跡的に守られたものだったことに驚きます。

読んでいくうちに、どんどん面白くなっていき、続きが知りたくなる1冊です。



# ほん もり かい 本の森 うんどう会

ことし ほん もり かい おこな  
今年は「本の森」でも、うんどう会を行います！

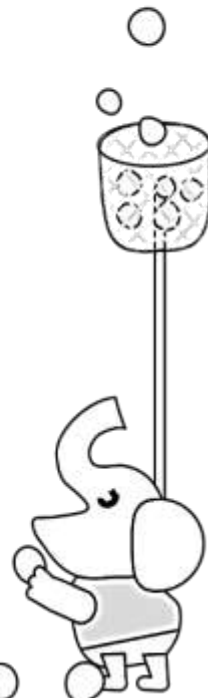
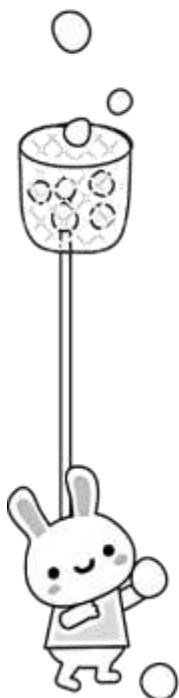
ほん か ひと ほん か ようし  
本を借りた人に、「おすすめの本」を書く用紙を

わたします。書いてくれた紙を「ちしきの森」の

かべにドンドン貼っていき、あかくみ しろぐみ、たくさん

は ほう ゆうしょう  
貼られた方が優勝になります。

ほん もり ほん か  
まずは、本の森で本を借りてみよう！！



## ぼしゅう ボランティアさん募集

けいじぶつさくせい ほん しゅうり ほんだな せいり てつだ  
掲示物作成、本の修理、本棚の整理などをお手伝いして

としょ ぼしゅう  
くださる、図書ボランティアを募集します。

かつどう つき かい よてい つごう つき  
活動は月1回を予定しておりますが、ご都合がつく月に

さんか だいじょうぶ  
ご参加いただければ大丈夫です。

こんげつちゅう はいふ てがみ よ おうぼ  
今月中に配付されるお手紙をお読みいただき、ご応募

ま  
ください。お待ちしております！